

統合医療のための地域ネットワーク。

内科 漢方薬局、鍼灸など医療のコラボレーションで患者をサポート。

フラワーロード服部内科で行われている統合医療は近隣の治療院とネットワークを結ぶスタイル。漢方薬局や鍼灸院、ヨガセラピー教室、心療内科など広くつながっています。

「私の役割は正確な医学的情報をもとに、患者さん一人一人に合わせた病気の治療と健康に取り組みするためのチームリーダーのようなもの。病気の予防のためのネットワークを「広げていきたい」と服部先生。西洋医学の利点と東洋医学やほかの分野の特徴を把握し、適切に組み合わせることでインターネットする特徴的なシステムだと言えます。来院した患者さん

が必要に応じ、漢方薬局での処方や鍼灸院での施術を受けたり、鍼灸院や漢方薬局では、相談に来た人に対し、服部内科での診療をアドバイスすることも。相互補完的な体制で結果的に統合医療の考え方を広め、患者さん自身にとって最善の治療を受けられることにつながります。



5月30日(土)午後1時から、神戸クリニックビル9階ホールにて第3階ヘルシーエイジング講座「統合医療入門」を開催。無料 要電話予約(服部内科まで)。

体質や症状に合わせた漢方薬と養生法などを適切にアドバイス。

東洋医学の中でも漢方生薬を使った医療は古くから日本で用いられています。漢方では東洋医学特有の「四診」という診断方法で「証」という体質や症状の特徴などを判断。漢方薬を処方するほか食事や日常生活などについて、「養生法」という総合的なアドバイスが行われます。「西洋医学にはない見方で、症状をとらえるのが漢方の考え方です。例えば冷え、肩こりや婦人科系の症状があるとき、冷えに対する漢方処方や食養生で症状が改善する

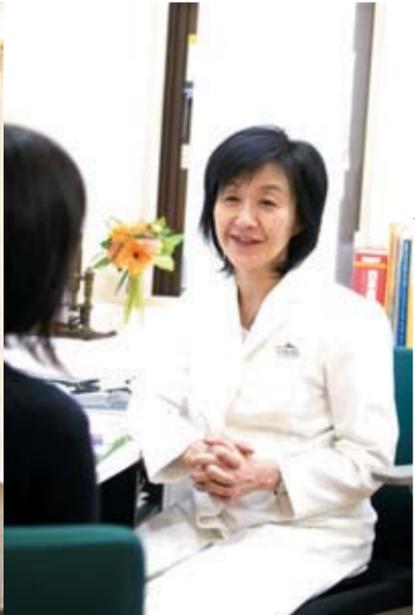
ことがあります。西洋医学的な検査・診断内容と合わせて考えることで病気に適切に対処できると思います」と管理薬剤師の大井道順さん。西洋医学では症状や病気に対症的に薬を使うのに対し、漢方では同じ病気でも、それぞれの体質や症状に合わせて違う漢方を処方します。また、同じ人でも状態や症状に合わせて処方が変わることも。特に西洋医学的な検査で異常がないのに、不調を感じる場合に有効だとされています。



処方箋による漢方生薬は保険適用。症状に合わせてきめ細かく処方する。

フラワーロード服部内科

フラワーロードはっとりないが
内科、呼吸器科、循環器科、禁煙外来、生活習慣病の相談のほか、統合医療の相談を行う。▷神戸市中央区布引町3 1 7 神戸クリニックビル2F ☎078 222-5566 日祝と木・土曜午後休



ザニーツハウスPOSC

はりきゅうフロア
はりきゅう約50分(初回は6,000円)など。▷神戸市中央区加納町2 5 1 神戸滋慶ビル2F ☎078 221 8030 午前10時~午後7時(最終受付)火曜・祝日と第1・3・5日曜日



中央漢方薬局

ちゅうおうかんぼうやっきょく
漢方薬処方や食養生や生活習慣などから総合的に病気に対応。▷神戸市中央区琴ノ緒町5 7 7 西山ビル1F ☎078 222 0670 午前10時~午後7時(土曜は午後3時まで)日曜・祝日休

きむら鍼灸院 ケララ

きむらしんきゅういん けらら
女性専門鍼灸院・完全予約制。アロマ60分7,530円など。▷神戸市北長狭通1 2 13 ニューリッチビル7F ☎078 321 7654 午前11時~午後8時(最終受付)火曜日



「はり」「きゅう」で自然治癒力をアップ。病気になるらない体づくりを目指す。

鍼灸では東洋医学の考えをもとに、未病(病気になる前の状態)を治すことを重視します。POSCでは鍼灸の診断方法に基づき、詳しい症状や生活習慣など問診し、さらに脈診、腹診など東洋医学独特の診断方法で個人の体質をチェック。その診断に基づいて細かい鍼を使った「はり」と冷えや弱った箇所を暖める「きゅう」による治療を行います。患者の体の状態を見ながら、「経絡(気や血の流れる道筋)」「経穴(つぼ)に刺激を与え、心身のバランスを整え

るのが基本。針灸師の梅津純子さんは「必要に応じてアロマセラピーを取り入れたトリートメントや、ガラスの玉で皮膚を吸引し血行改善を促す吸い玉なども取り入れています。さらに服部内科や中央漢方薬局と連携し、トータルケアを提案できるのも利用者にとって強いと思います」と統合医療的なアプロッチを重視。鍼灸は血行促進や内蔵の動きの調節、痛みを止める作用など、直接的な刺激で症状によっては即効性があることも特徴です。



ガラス張りの明るい雰囲気のリラックスルームや個室の施術室など、落ち着いた雰囲気。はりきゅうとほかのメニューを組み合わせたコースも。



今年3月にオープン。カウセリングによる鍼灸治療のほか症状や希望に合わせてアロマセラピーなどを組み合わせたメニューもある。

ヨガセラピーは、インドに古くから伝わる心身コントロール法の伝統的ヨガをもとに、現代人の心身の健康状態に役立つようアレンジされたヨガ療法。ヨガセラピストであり鍼灸師の木村明代さんは、キーワードは意識化。さまざまなアサナ(ポーズ)を行い、体に負荷をかけることで自分の体の変化を感じます。例えば緊張していると感じたら脱力するように意識化します。それを繰り返していくことで、日常生活で起こるストレスに対応できるようになるのが理想です。

また、西洋医学の情報と併せて予防医学的な効果の期待もできるのが、木村さんは服部内科が「コディネット」するヨガセラピーでは講師として心身のバランスを整える方法を指導。また自身の鍼灸院では、鍼灸を基本にアロマセラピーやヨガなどもアドバイス。木村さんのヨガセラピーは毎週水曜午後、服部内科のある神戸クリニックビル9階で行われます(予約はきむら鍼灸院へ料金1回2,000円)。